



Open!

放課後等デイサービスが  
江別市大麻銀座商店街の  
わたなべストアに  
できました。



社会福祉法人ゆうゆう 放課後等デイサービスセンターkaede

まちキッチン



利用児童だけの調理体験はもちろん、  
地域の方々と共に行う  
調理イベントなども予定しています。

あそびのしつ



トランポリンやバランスボールなどで  
体を動かして遊んだり、  
座ってカードゲームなどで遊んだりできます。

個別スペース



落ち着いて静かに過ごしたい方に  
配慮した空間です。

放課後等デイサービスセンターkaede



## 専門性のある

## 豊富な人材が支えます

福祉や教育を学んできた職員はもちろん、現在福祉や教育を学んでいる学生や経験豊富な主婦など、年齢・性別問わず幅広いスタッフが子どもを支えます。また、キャリアを積んだサポートスタッフによるスタッフの向けの助言・指導や保護者向けの学習会なども予定しています。

### サポートスタッフ①

#### 光真坊浩史

元厚生労働省障害児支援専門官で現品川事業部部長。福井大学の非常勤講師もしており、過去の様々な実践の経験による幅広い知識を持っている。

### サポートスタッフ②

#### 湯川正雄

企画事業部次長であり、札幌市みかほ整肢園や札幌市発達医療センターでの勤務経験がある作業療法士。児童分野の現場で経験を長年積み重ねてきた実践者である。

## 将来にわたって支えます

児童期だけではなく、就労という働く場やグループホームという住まいの場、外出支援などの余暇サービスなどの支援をしている法人だからこそその良さを活かし、1人の人を総合的に支えます。ライフステージを一貫して、「人が豊かに暮らす」という事を追求していきたいと考えています。

## 居心地の良い空間で支えます

デザインを良くするだけでなく、子どもの特性にも配慮した空間にすることで、障がいの程度を問わず、様々な子どもが居心地良く過ごせる場所づくりをしています。また、地域の中で子どもが育つことが出来るように、様々な体験の機会を作りたいと考えます。

## 利用されている保護者の方々の声

### 中学3年女子 母

(kaede利用中)

娘が小学校中学年の時から利用を始めました。kaedeでは本人の希望や思いをしっかりと汲み取ったうえで活動を計画していただけます。なので、とても達成感を得て満足して帰宅してきます。また日常の変化、学校での様子などをお伝えすると、どんな些細なことも汲み取って対応していただけます。これまでどれだけ多くのことを相談させていただいたかわかりませんが、これからも、頼りにしています！

### 22歳男性 母

(当法人の放デイを利用後、法人内の就労事業所とグループホームを利用中)

ゆうゆうさんにお世話になり十数年になりますが、スタッフさんを始め、ヘルパーさんも子どもが何を好きなのかを良く理解していただいているので、安心して任せることができます。特に月に1度のお出かけはものすごく楽しみにしていて、本当に喜んでいます。親と子どもの人生は別々ですが、各々を支えてくれる大切な場所です。

## 利用までの流れ

### STEP.1

#### kaedeに連絡

まずは下記連絡先にご連絡ください。そこで現在の状況などを伺わせていただきます。

### STEP.2

#### 職員と面談・建物見学

改めて直接お話しし、利用に向けての具体的なお話をさせていただきます。

### STEP.3

#### 利用開始

契約や個別支援計画を作成して合意となれば、利用開始となります。

お問い合わせ先

社会福祉法人ゆうゆう 放課後等デイサービスセンター kaede

住所：江別市大麻東町13-4

TEL：011-378-4230 mail：kaede@fuga.ocn.ne.jp

HP：yu-yu.or.jp

ゆうゆう

検索